

持続可能な社会の創造を目指す研究スタート支援事業の募集

背景

- 科学技術の進展と人間や社会の在り方が密接不可分なものになるとともに、先端技術や定量的手法を利用した分析、大規模化の進展など**人文学・社会科学の研究手法も変容**
- イノベーションによる社会課題の解決が求められる**中、プロセス全体にわたり、**人文学・社会科学と自然科学の連携が必要**。
特に**研究開始時点において、解くべき課題の設定・価値観の創造を行うためには、人文学・社会科学の積極的役割が重要**であり、そのための人文学・社会科学自体の発展が必要
- 倫理的・法的・社会的課題（ELSI : Ethical, Legal and Social Issue）への対応**をはじめとして、研究成果を社会が受け止め、また活用するためにも**人文学・社会科学の役割は重要**
- 人文学・社会科学の“分厚い研究の蓄積”があって初めて果たすことが可能であり、人文科学全体の振興が必要
- 本学は創立以来常に社会への貢献を意識した研究を推進してきたが、東日本大震災を契機に、より一層社会とともにある大学としての意識を高めてきており、**多くの萌芽的研究がある**。

事業概要

事業の目的・目標

持続可能な社会の価値創造や社会的課題解決に活かすため、若手研究者（※）による異分野連携取り組みのスタートを支援。

申請条件

- ①以下のいずれかに資する研究
 - ・人間性と科学技術の調和に係わる挑戦的研究
 - ・デジタル技術等を活用した人文社会科学的研究
- ②人文学、社会科学を軸とした理工系分野との連携による研究プロジェクトとすること。
- ③競争的資金等を活用した本格的な研究を目指すこと

研究体制

- ①若手研究者（※）を中心とした研究プロジェクトとすること。
 - ②研究プロジェクトにおいて、研究代表者を決定。
 - ③研究代表者は人文学・社会科学の若手研究者（※）であることが望ましい
- ※若手研究者の定義：2021年4月1日時点で博士号取得後15年以下、又は45歳以下。

研究期間 2021年4月1日～2024年3月31日

採択予定数 10件程度

